



SSH File Transfer Protocol の設定

セキュアシェル (SSH) には、SSHv2 で導入された新たな標準ファイル転送プロトコルである SSH File Transfer Protocol (SFTP) のサポートが含まれています。この機能は、デバイス設定またはデバイスイメージファイルをコピーするための安全で認証された方式を提供します。

- [SSH File Transfer Protocol の前提条件](#) (1 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol の制約事項](#) (1 ページ)
- [IPv6 を介した SSH サポートに関する情報](#) (2 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol の設定方法](#) (2 ページ)
- [IPv6 を介した SSH サポートの設定例](#) (3 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol に関する追加情報](#) (4 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol の機能履歴](#) (4 ページ)

SSH File Transfer Protocol の前提条件

- SSH を有効にする必要があります。
- `ip ssh source-interface interface-type interface-number` コマンドを設定する必要があります。

SSH File Transfer Protocol の制約事項

- SFTP サーバはサポートされていません。
- SFTP 起動はサポートされていません。
- `sftp` コマンドでの `install add` オプションはサポートされていません。

IPv6 を介した SSH サポートに関する情報

SSH File Transfer Protocol の概要

SFTP クライアント機能は SSH コンポーネントの一部として提供され、対応するデバイスで常に有効になっています。したがって、適切な権限を持つ SFTP サーバのユーザは、デバイスとの間でファイルをコピーできます。

SFTP クライアントは VRF 対応です。接続の試行時に特定の送信元インターフェイスに関連付けられた仮想ルーティングおよび転送（VRF）を使用するようにセキュア FTP クライアントを設定できます。

SSH File Transfer Protocol の設定方法

ここでは、SFTP の設定を構成するさまざまな作業について説明します。

SFTP の設定

次の操作を行ってください。

始める前に

SFTP クライアント側機能用にシスコ デバイスを設定するには、最初に **ip ssh source-interface interface-type interface-number** コマンドを設定する必要があります。

手順

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|--|--|
| ステップ 1 | enable 例： Device> enable | 特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。 |
| ステップ 2 | configure terminal 例： Device# configure terminal | グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。 |
| ステップ 3 | ip ssh source-interface interface-type interface-number 例： | SSH セッションの送信元 IP を定義します。 |

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|--|--|
| | Device(config)# ip ssh source-interface GigabitEthernet 1/0/1 | |
| ステップ 4 | exit 例 : Device(config)# exit | グローバル コンフィギュレーション モードを終了し、特権 EXEC モードに 戻ります。 |
| ステップ 5 | show running-config 例 : Device# show running-config | (任意) SFTP クライアント側機能を表 示します。 |
| ステップ 6 | debug ip sftp 例 : Device# debug ip sftp | (任意) SFTP デバッグを有効にしま す。 |

SFTP コピー操作の実行

ドメインネームシステム (DNS) が設定されている場合、SFTP コピーは対応するサーバの IP またはホスト名を取得します。SFTP コピー操作を実行するには、特権 EXEC モードで次のコマンドを使用します。

| コマンド | 目的 |
|---|--|
| Device# copy ios-file-system:file sftp://user:pwd@server-ip/filepath または Device# copy ios-file-system: sftp: | ローカル Cisco IOS ファイルシステムからサーバに ファイルをコピーします。 サーバのユーザ名、パスワード、IP アドレス、およ びファイルパスを指定します。 |
| Device# copy sftp://user:pwd@server-ip /filepath ios-file-system:file または Device# copy sftp: ios-file-system: | サーバからローカル Cisco IOS ファイルシステムに ファイルをコピーします。 サーバのユーザ名、パスワード、IP アドレス、およ びファイルパスを指定します。 |

IPv6 を介した SSH サポートの設定例

例 : SSH File Transfer Protocol の設定

次に、SFTP のクライアント側機能を設定する例を示します。

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# ip ssh source-interface gigabitethernet 1/0/1
Device(config)# exit
```

SSH File Transfer Protocol に関する追加情報

関連資料

| 関連項目 | マニュアルタイトル |
|----------------------|------------------------|
| セキュアシェルバージョン1と2のサポート | 『セキュリティコンフィギュレーションガイド』 |

シスコのテクニカルサポート

| 説明 | リンク |
|--|---|
| <p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p> | http://www.cisco.com/support |

SSH File Transfer Protocol の機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

| リリース | 機能 | 機能情報 |
|--------------------------------|-----------------|--|
| Cisco IOS XE Gibraltar 16.10.1 | SSH ファイル転送プロトコル | SSH には、SSHv2 で導入された新たな標準ファイル転送プロトコルである SFTP のサポートが含まれています。 |

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。

